令和７年度　授業計画

ビジネス情報科・ビジネス科　１年Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ組

教　科　名	保健体育	科　目　名	体　育　（２単位）
使用教科書	新高等保健体育（大修館）	副教材等	

１　科目のねらい（目標）

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成することを目指す。

２　科目・授業の内容と進め方

前期（クラスごとに授業を展開）
・体つくり運動
・陸上（投擲）
・水泳またはダンス
・体育理論を９月に１回実施

後期（２クラス合併で、球技・剣道の中から２つのコースを選択し授業を展開）
・体育館種目はバレーボールを実施
・ソフトボールまたはサッカーから１種目選択
・陸上（長距離走）
・体育理論は合計６回実施し、学年末考査を実施

３　学習の方法

・前期の半年間は、体育授業や体育行事になれるためにクラスごとで授業を展開します。後期は球技を選択し、コースごとに学習します。
・原則として男女共習です。男女混合でグループを形成することもあります。
・体育理論を９月から月１回クラス単位で実施し、学年末にテストを行います。

４　課題・補習について

・状況に応じて実施します。

５　観点別学習状況の評価ポイント

知識・技能（技術）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
運動の合理的・計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、種目特性に応じた技能を身に付ける。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	運動における協働や競争の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、１人１人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養おうとしている。

ビジネス情報科・ビジネス科　１年Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ組

教　科　名	保健体育	科　目　名	体　育　（２単位）

６　年間の学習計画（１）

月	単　元　名	教　　材	学　習　の　内　容	評価方法（課題等）
4	ＯＲ		・年間計画、概要説明	
5	体つくり運動	・体力を高める運動	・自己の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と体力の高め方を実践的に工夫できるようにする。	行動観察 自己評価
6	陸上	・投擲（やり投げ）	・自己の能力に応じて運動の技能を高め、記録の向上を図れるようにする。	行動観察 自己評価 記録会
7 8 9	水泳 ／ダンス	・クロール （２５ｍ） ・現代的なリズムのダンス	〈水泳〉 ・水泳の特性を理解し、自己の能力に応じて技能を高め、速く泳いだり、続けて長く泳いだりできるようにする。 〈ダンス〉 ・自己の能力に応じた課題を持ち、基本的なステップをグループ協力してできるようにして発表する。	行動観察 自己評価 記録会 交流会 （ダンス）
10 11	選択Ⅰ 球技（外） 球技（内）	①ソフトボールまたはサッカー ②バレーボール	・それぞれの球技の特性を理解し、グループや個人の課題解決を目指した授業が展開できるようにする。 ・自己の興味や適性に応じて種目を選択する。 ・自己の能力に応じて、合理的な実践を工夫し技能を習得する。 ※球技は、ネット型・ゴール型・ベースボール型の内、２領域以上選択する。	行動観察 グループ評価 試合観察 行動観察
12	陸上 （長距離走）	・時間走（30分） ・記録会 男子：4ｋｍ 女子：3ｋｍ	・自ら課題を設定し、その達成に向けて主体的に取り組める姿勢をつくる。	行動観察 自己評価 記録会
1 2 3	選択Ⅱ 球技（外） 球技（内） ※体育理論	①ソフトボールまたはサッカー ②バレーボール ※９～２月の間、月１回	・それぞれの球技の特性を理解し、グループや個人の課題解決をめざした授業が展開できるようにする。 ・チームや個人の役割を理解し協力して安全に配慮した練習を行う。	行動観察 グループ評価 試合観察

年間の学習計画（２）体育理論について

月	単元名	教材	学習の内容	評価方法
9	体育理論	スポーツの発祥と成立	スポーツがどのように始まり、どう発展してきたのか、スポーツが時代に応じて多様に変容してきていることを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
10		スポーツの文化の発展と現代社会	スポーツの文化的内容について理解し、スポーツ文化に対してどのような関わり方があるのか例を挙げる。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
11		オリンピック・パラリンピックと国際社会	オリンピックとパラリンピックの理念を理解する。また、現代スポーツが、国際親善や世界平和にどのように貢献しているかを理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
12		スポーツの経済効果とスポーツ産業	スポーツが経済に及ぼす影響について理解する。また、スポーツ産業における様々な職業を挙げる。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
1		スポーツに求められる高潔さ	スポーツの価値や役割やスポーツの高潔性を破壊しかねない問題について理解する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
2		持続可能性からみたスポーツと環境	スポーツと環境問題における、直接的・間接的な関わりについて理解する。また、持続可能なスポーツのために、私たちができることについて考え指摘する。	行動観察 挙手・発言 ノート確認
3				学年末考査